
【番号・テーマ】 9. 交通

【単元名】フランス語で道案内をしてみよう

【基本情報 (実施時)】

授業時間・形態:300分(6コマ×50分)、週1回2コマ続き

学習歴:2年目

クラスサイズ: () 10 名以下 () 10~20 名 () 20~30 名 (○) 30 名以上

レベル: () A1.1 () A2 () B1

【授業の位置付け】第二外国語、選択必修

【単元の目標】

- ・フランス語で道案内に使う表現を知る。
- ・目的地までの道のりをフランス語で案内する。
- ・東京都パリの地図を比較し、違いを見ながら、文化的な相違について考える(例. 通りの名前が付いている、偶数と奇数で分かれている、通りの看板が付いている、等)。

【具体的な学習事項】

[単元に該当する指標形式の目標]

やりとり

- ・ 行きたい場所までの行き方・道順についてやり取りができる。
- ・ フランスと日本の地図を見て、文化比較できる。
- ・ 道案内の表現を使って、案内することができる。

【具体的な評価規準】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・道案内を表す表現を理解し、適	・道案内の表現・施設を説明する	・間違うことを恐れずに話す。
切に使える。	表現を口頭で表現できる。	・ 話し相手の話していることに
・道案内の過程で通る施設を簡	・日本とフランスの地図を比較	積極的に耳を傾ける。
単に説明できる。	し、文化的な相違を検討し、表	・ 比較を通して、社会文化的な
・道案内が聞き取れる。	現する。	相違点や類似点を見つける。
		・ 異文化に寛容になる。

[目標とする言語項目と社会文化項目]

言語項目

道案内に関する表現:

On va tout droit.	On tourne à gauche (à droite).
On va jusqu'au supermarché.	On passe devant le café.
On va jusqu'au feu.	On prend la deuxième (troisième, quatrième) rue à
On va jusqu'à la banque.	gauche (à droite)
On va jusqu'à l'hôpital.	On traverse la rue.
On continue tout droit.	

施設に関する語彙とそこでできることに関する語彙:

施設	そこでできること
le restaurant	manger, dîner, déjeuner
le café	boire un thé
la librairie	acheter un livre
l'hôpital	voir un médecin
la pharmacie	acheter des médicaments
le bureau de poste	envoyer une lettre
la superette	acheter un bento, un magazine, un journal, etc
le supermarché e	acheter des légumes, de la viande, des fruits, etc
la banque	retirer de l'argent

施設を説明するための表現:

- □ C'est un/une.... (例. C'est un restaurant.)
- □ Dedans, on peut.... (例. Dedans, on peut dîner.)

既習事項

動詞の現在形(-er, aller, prendre, pouvoir)、冠詞と前置詞 à の縮約形

社会文化項目

・ 日本の道を案内するときと、フランスの道を案内するときに相手に与える情報に違いがあるかを検討する。そのために、タブレット端末で Google Map を見ながら、以下の a, b の道のりを日本語で説明し、その方法を比べる:a) 東京タワーから新橋駅までの道のり、b) エッフェル塔から凱旋門までの道のり

【授業資料】

〔第1次〕 パリと東京の地図 (Google map)、ワークシート (日本とフランスの地図の比較/道を説明するときの違い)、振り返りシート①

- **〔第2次〕** 表現シート(1)(道を案内する表現)
- **〔第3次〕** 表現シート② (施設名)、表現シート③ (施設でできること)
- **〔第4次〕** 表現シート③ (施設でできること)、白紙 (道案内のスクリプト作成用)、ルーブリックシート (評価を参照する)
- 〔第6次〕 振り返りシート② (道案内の自己評価)

授業で使用したもの:タイマー、タブレット端末

【授業の過程】

[第1次]

→パリと東京の地図(Google map)とワークシートを使ってグループ活動:日本とフランスの地図の 比較、日本とフランスで道を説明するときの違いについてワークシートに書く。

[第2次]

- ➡表現シート①(道を案内する表現)を使って、グループで発音を確認する。
 - ① それぞれの表現についてジェスチャーを考える (例: On va tout droit.)。
 - ② 絵を見ながら、対応する道を案内する表現を発音する。
 - ③ 道を案内する表現を発音し、別の人がそれに対応するジェスチャーで答える。
 - ④ エッフェル塔から凱旋門までの道のりをフランス語で説明してみる。

「第3次]

- - ① ペアで施設名を発音 (例:le restaurant) する。
 - ② 施設のアイコンとフランス語をマッチング (例:アイコン le restaurant)
 - ③ 動詞表現とそれに関連する施設のアイコンをマッチング
- ➡表現シート③(施設でできること)を使って、
 - ④ 絵と対応するフランス語(例:le restaurant)が書いてあり、そこで出来ること(manger, dîner, déjeuner, etc.)をマッチング
 - ⑤ アイコンを見て、対応する施設を言う(例:レストランのアイコンーler)

[第4次]

- ┷表現シート③(施設でできること)を使って、
 - ① 施設のアイコン (例:レストラン) を見て、それに対応するフランス語 (le restaurant) とそこで出来ること (manger, dîner, déjeuner, etc.) を思い出す練習をする。
 - ② 活動①の答えを確認する。
 - ③ アイコンだけをみて、施設を紹介する(例:C'est un bureau de poste. Dedans...)
- ↓ グループ毎の案内ルートを確認し、ルーブリックシートを使って、[第5次]の評価ポイントを確認する。
- ➡自紙を使って、グループで道案内のスクリプトを作る。

第5次と第6次のみ詳細な指導案を提示る

第5次

	時	生徒の学習活動	教員の活動及び指導・支援	評価の観点・基準
第		【あいさつ】		
第 5 次	復	【グループワークでの復習】	道案内のスクリプト返却	・理解するために既
	習	目的地:	・積極的でない生徒には声	知の語彙や表現を
	10	1班~5班は学校から中野駅まで	をかける(関心喚起)。	活用しているか。
	分	6班∼10班は中野駅から学校まで		・活動に参加してい
		チェックポイント	・前回作成した道案内の表	るか。
		① ⑥ブックファースト中野店・ラ	現を確認。	・関心を持っている
		イフ	・シートに記入した表現を	か。
		② ⑦スターバックスコーヒー中野	グループ内で共有させる。	
		通り店・郵便局	・その行程で目にする建物	
		③ ⑧ココス中野店・みずほ銀行	や物をフランス語で言える	
		④ ⑨中野共立病院付属中野共立診	ようしておく。« Qu'est-ce	
		療所・中野区役所	que c'est ? » ♥ « Qu'est-ce	
		⑩マツモトキヨシ中野 Part 2店・ミ	qu'on peut faire dedans?»な	
		ニストップ	どの質問に答えられるよう	
			に準備しておく。	
	展	1~5班は目的地に向けて出発	・時間の管理を行なう。	・相手にわかりやす
	開	(6~10班は中野駅に先に向か	・道中の安全に注意させる。	く説明しているか。
	1	<u>う)</u>		・相手に聞き取れる
	30	・ルーブリックの評価基準を確認さ		声の大きさか。
	分	せる。		・グループで協力し
		・目的地(中野駅)まで着いたか		ているか。
		・チェックポイントに着いたか		
		・時間は適当か		
		・道中の会話ができたか		
第	展	6~10班は目的地に向けて出発	・時間の管理を行なう。	・相手にわかりやす
第 6 次	開	(1~5班は学校へ先に戻る)	・道中の安全に注意させる。	く説明しているか。
	2	・ルーブリックの評価基準を確認さ		・相手に聞き取れる
	25	せる。		声の大きさか。
	分	・目的地まで着いたか		・グループで協力し
		・チェックポイントに着いたか		ているか。
		・時間は適当か		
		・道中の会話ができたか		

ま	【振り返りシート②の記入】	振り返りシート②を配布	・自己評価・課題点
ک	シートにルーブリックの自己評価+	・作業が遅れている生徒の	に気付けているか。
め	課題点などを書かせる。	フォローをする。	
1			
10			
分			
総	全員で、活動を振り返る。	・生徒を指名して発言を促	
括		す。	
5			
分			